

各位

会社名 株式会社学情
代表者名 代表取締役社長 中井 清和
(コード番号 2301 東証第一部)
問合せ先 管理部ゼネラルマネージャー 野嶋 稔彦
(TEL. 06-6346-6830)

新サイト「20代の働き方研究所」リリースのお知らせ

「20代の働き方研究所 produced by Re就活」は、20代が主体的に「キャリア」や「働き方」を選択できるように、キャリアや仕事観の形成に役立つ情報を発信するメディアです。“新発想”転職・副業前に仕事を「お試し」できるサービスも展開準備中。「Re就活」や「あさがくナビ」の利用促進など既存サービスとのシナジー効果を発揮します。

株式会社学情（本社：東京都千代田区・大阪市北区／代表取締役社長：中井清和）は、本日、2021年7月27日に「20代の働き方研究所 produced by Re就活」をリリースします。「20代の働き方研究所」は、20代が主体的に「キャリア」や「働き方」を選択できるように、キャリアや仕事観の形成に役立つ情報を発信するメディアです。リリース第1弾では、「新しい働き方」を実践する20代を紹介する記事や、20代対象の調査レポート、成長企業と、そこで働く20代に迫るインタビュー記事を発信していきます。2021年9月以降に予定するリリース第2弾では、「社会人インターンシップ」のマッチングサービスを開始。仕事を体験したり、社外のビジネスパーソンと交流ができる「仕事体験」「ワークショップ」のコンテンツを紹介していきます。入社前に、社風や求められるスキルとの相性を確認する「お試し」機会を設け、転職における「ミスマッチ」の解消を図るサービスを展開するなど、「20代の働き方研究所」を通して、「Re就活」や「Re就活エージェント」、「あさがくナビ」などの利用を促進し、既存サービスとのシナジー効果の発揮も目指してまいります。

■サイトイメージ



■概要

- Web サイト名：20 代の働き方研究所 produced by Re 就活
- リリース日：2021 年 7 月 27 日（火）
- ターゲット：20 代社会人・大学院生/大学生/専門学校生/高等専門学校生
- 掲載内容：【第 1 弾】コラム記事・調査レポート・企業インタビュー
【第 2 弾】仕事体験ができる「社会人インターンシップ」・
社外のビジネスパーソンと交流できる「ワークショップ」
- サイト URL：https://lab.re-katsu.jp

■【第 1 弾】2021 年 7 月 27 日リリース内容

●「新しい働き方」を実践する 20 代を紹介する記事

「フルリモート」「ワーケーション」などの新しい働き方を実践する人や、「副業」「フリーランス」「起業」など様々な働き方を実践する 20 代を紹介。多様な働き方を知ること、キャリア選択の助けになる情報を発信します。

●20 代対象の調査レポート

「UI ターン」や「副業」など、注目を集める働き方を 20 代はどのように捉えているかを探るべく、アンケート調査を実施。働き方のトレンドに関する 20 代の考えを発信します。

●成長企業と、そこで働く 20 代に迫るインタビュー記事

成長企業と、そこで働く 20 代、20 代の育成を担う立場の方へのインタビューから、仕事で成果を上げる人、誇りを持って働く人、好きを仕事にする人の仕事観やキャリアへの考え方を紹介。20 代が仕事で活躍するためのヒントを発信します。

■「20 代の働き方研究所」リリースの背景

主体的にキャリアを選択したいと考える 20 代を応援するサイト「20 代の働き方研究所」は、学情の多様なリソースを活用し、新規事業を創出する社内コンテストから生まれました。[20 代専門]転職サイト「Re 就活」を通して、18 年前から 20 代の転職をサポートしてきたノウハウを活かして、「成長したい」「キャリアを主体的に選択したい」と考える 20 代をサポートする新サービスです。

「多様な働き方」を知る機会を提供する

終身雇用が当たり前ではなくなり、キャリアを自分自身で主体的に形成していくことが求められます。「仕事」や「キャリア」に関するコンテンツは、「第一線」で活躍する、いわば「成功している人」の情報が多く、20 代にとっては「自分ごと」として捉えられる情報が不足していると考えています。「今まさに模索しながら、現在進行形で自身のキャリアを形成している 20 代」の働き方や仕事観を紹介することで、20 代の主体的なキャリア形成をサポートします。

「副業」ニーズの高まりに応える

コロナ禍で「副業」のニーズが高まっていますが、20 代のスキルや経験では「副業」の案件を獲得しにくいのも現状です。社会人インターンシップの「実務経験」により、スキルを可視化し、「副業」に挑戦しやすい環境

を作りたいという思いから、このサービスを開発しました。テレワークの普及・定着により、スキルを重視した「ジョブ型雇用」が広がりを見せています。スキルを磨き、市場価値を高めたいというニーズに対応いたします。

転職における「ミスマッチ」を解消する

新卒採用において「3年で3割以上が離職すること」が社会問題となっていますが、「ミスマッチ」は転職においても存在します。面接だけではスキルや業務遂行能力を測り切れず、「ミスマッチ」を理由に、転職後に短期間で再度転職をする人も少なくありません。「求められるスキル」や「仕事への適性」があるかを、転職前に確かめることができれば、求職者と求人企業の双方にメリットが考えられます。コロナ禍では「Web面接」が増加し、コロナ後も一定程度は定着すると考えられています。オンラインでの選考は利便性が高いものの、「会社のカルチャー」や「仕事で求められるスキルや考え方」をすり合わせる難易度は高くなり、さらなる「ミスマッチ」の増加が懸念されます。「社会人インターンシップ」という形態で、仕事内容や会社の雰囲気を入社前に体験・体感できる機会を提供し、20代と企業の価値あるマッチングを実現してまいります。

■株式会社学情とは

東証一部上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。18年前から、「20代通年採用」を提唱。会員数40万名の、ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1の「就職情報サイト〈あさがくナビ(朝日学情ナビ)〉」や、会員数180万名の「20代専門転職サイトNo.1の〈Re就活〉」を軸に、業界で唯一20代の採用をトータルにサポートする大手総合就職・転職情報会社です。2021年11月に創業45周年を迎えます。

また1984年に日本で初めて「合同企業セミナー〈就職博〉」を開催して以降、合同企業セミナーのトップランナーとして、年間延べ来場学生20万名以上の日本最大級の「合同企業セミナー〈就職博〉」や、20代動員数No.1の「20代・30代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」を運営。2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976年 資本金/15億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会/日本就職情報出版懇話会 代表幹事会社]

<https://company.gakujo.ne.jp>

以上